

❖ 科目名 Course Title			
環境と人間 脊椎動物の生態と進化			
❖ 担当教員 Instructor			
坪田 敏男			
❖ 開講学期 Semester	後期	❖ 対象学年 Year	1～
❖ 履修可能人数 Capacity	制限なし (対面)	❖ 単位数 Number of Credits	2
❖ 授業形態 Type of Class	講義		

❖ キーワード Key Words	
脊椎動物、進化、生態、生理、生物多様性	
❖ 授業の目的 Course Objectives	
❖ 授業概要 Course Description	
<p>ヒトや他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類および魚類からなる脊椎動物には、共通した生物学的法則性がみられる。医学、歯学で対象としているヒトの場合も、獣医学で主として対象とされる哺乳類についても、生物学的な理解や考察を深めるためには、脊椎動物学全般にわたる知識が重要である。近年飛躍的に発展した分子生物学、遺伝学、大脳生理学、免疫学などの知識を自分流に総合して、進化や適応などの生物学のレベルで考察する場合、その基礎となる形態・生態・分類（進化）全般にわたる知識が必要となる。理学、農学、水産学などの動物系の学科においても、細分化された専門分野の最新の知識は学部進学後に学習するが、その前に学んでおくべき、基礎的知識として役立つことを目指した講義である。</p> <p>本講義では、身近かな日本産脊椎動物についてその由来や特徴を紹介するほか、各分野の専門的な研究からの最近のトピックなどもやさしく紹介する。</p>	
❖ 到達目標 Course Goals	
脊椎動物に関する基礎知識の習得ならびに野生動物およびヒトについて、生物学的法則に基づいた考察を行うことができる。	
❖ 授業計画 Course Schedule	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総論Ⅰ－脊椎動物の生態の概要 坪田</li> <li>2. 総論Ⅱ－脊椎動物の適応・進化の概要 坪田</li> <li>3. 魚類Ⅰ：北海道にすむ魚の生活史と動物地理 前川</li> <li>4. 魚類Ⅱ：生態・行動の進化 前川</li> <li>5. は虫類：は虫類の生態と進化 小林</li> <li>6. 鳥類：鳥類の生態と進化 江田</li> <li>7. 哺乳類Ⅰ：日本の哺乳類相の由来と特徴 坪田</li> <li>8. 哺乳類Ⅱ：哺乳類の生理（冬眠） 坪田</li> <li>9. 哺乳類Ⅲ：哺乳類の生理（繁殖） 坪田</li> <li>10. 哺乳類Ⅳ：哺乳類の生態（食性と行動） 坪田</li> <li>11. 哺乳類Ⅴ：哺乳類の生態（繁殖システム） 坪田</li> <li>12. 哺乳類Ⅵ：大型哺乳類の生態と保護管理 坪田</li> <li>13. 哺乳類Ⅶ：動物の個体数の変動 齋藤</li> <li>14. 脊椎動物学をめぐる最近のトピックⅠ（クマ） 坪田</li> <li>15. 脊椎動物学をめぐる最近のトピックⅡ（希少動物） 坪田</li> <li>16. 試験</li> </ol>	
❖ 成績評価 Grading System	
試験によって評価する。出席率60%以下の者は試験を受ける資格なし。	
❖ テキスト Textbooks	

<b>❖ 参考書 Reading List</b> 哺乳類の生物学③生理 / 坪田敏男：東京大学出版会, 1998, ISBN:4-13-064233-2 哺乳類の生物学⑤生態 / 高槻成紀：東京大学出版会, 1998, ISBN:4-13-064235-9 哺乳類の生態学 / 土肥昭夫、岩本俊孝、三浦慎悟、池田 啓：東京大学出版会, 1997, ISBN:4-13-060167-9 動物生理学－環境への適応－ / クヌート・シュミット＝ニールセン：東京大学出版会, 2007, ISBN:978-4-13-060218-1 冬眠する哺乳類 / 川道武男、近藤宣昭、森田哲夫：東京大学出版会, 2000, ISBN:4-13-060208-X 保全生物学 / 樋口広芳：東京大学出版会, 1996, ISBN:4-13-060165-2
<b>❖ 準備学習 Homework</b> 毎回配布するプリントを基に講義内容をノートに整理する。
<b>❖ オフィスアワー Office Hour</b>
<b>❖ 連絡先 (E-mail) E-mail</b>
<b>❖ 質問・相談への対応方法 Contact Information</b>
<b>❖ 履修上の注意 Notes</b>
<b>❖ 備考 Other Information</b>

※「対象学年」と「単位数」は、科目提供大学における数字であり、受講大学に応じて異なるので、所属大学で確認してください。

※「履修可能人数」は、科目提供大学以外的人数であり、遠隔と対面それぞれの受講形態で履修できる人数を示しています。(例.5(遠隔), 5(対面):遠隔授業で5名, 対面授業で5名まで履修可能。)

※北海道大学の対面授業は、教室の収容人数によって履修できない場合があります。